

学生支研第17-05号
2017年6月22日

日本私立大学連盟加盟大学
学 長 各位
学生センター長 各位
学 生 部 長 各位

一般社団法人日本私立大学連盟
学生生活支援研究会
代表幹事 石山 哲夫
(公印省略)

「2017年度 学生生活支援研究会 夏期合宿研究会」開催について（ご案内）

拝啓 向夏の候、貴学ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当研究会に対しましてご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当研究会では、学生支援業務の充実・改善を図るための研究活動を展開しています。

その研究活動の一環として、今年度も、夏期合宿研究会を下記の日程で開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

当合宿研究会では、「課外教育活動支援」、「心と身体の健康」、「奨学金等福利厚生」、「総合問題」の4つのグループに分かれて行う研究会を初め、今年度は「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大学の取り組み」をテーマとした特別講演会および情報交換会等を実施します。同大会は、多くの大学・短期大学が同大会の組織委員会と連携協定を締結しており、全国的に関心が高いものです。このたびの夏期合宿研究会では、学生アスリートやスポーツ関連施設を擁する大学を実施会場と致しました。スポーツの視点で大学が社会から求められる役割を理解し、多くの他大学教職員との交流によって形成される人的ネットワークを各々の業務に活かすことを目的としています。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、学生生活支援業務に関わっておられる貴学職員の皆様へのご周知をお願い致します。なお、当合宿研究会は登録会員の皆様はもとより、非会員の皆様も参加可能なオープン開催としております。多数の方々にご参加いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1.開催期間 2017年8月29日(火)～8月31日(木)
(タイムテーブルは別紙1を参照ください)

2.会 場 【1日目】

東洋大学 白山キャンパス (6号館1階 6101教室)

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20 TEL:03-3945-7224(代表)

(アクセス)

・都営地下鉄三田線白山駅「正門・南門」A3 出口より徒歩 5分

「西門」A1 出口より徒歩 5分

・東京メトロ南北線本駒込駅「正門」1番出口より徒歩 5分

・都営地下鉄三田線「千石」駅 A1 出口から「正門・西門」徒歩 7分

【2日目】

早稲田大学 所沢キャンパス (100号館 210教室)

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15 TEL:04-2947-6849
(所沢総合事務センター)

(アクセス)

・西武線小手指駅よりスクールバスまたは西武バス 15分

スクールバスについては小手指駅北口より約10分間隔で運行

<http://www.waseda.jp/tokorozawa/kg/student-life/transportation.html>

【3日目】

マロウドイン飯能

〒357-0021 埼玉県飯能市双柳 105-8 TEL:042-974-4000

(アクセス)

・西武池袋線・JR八高線 東飯能駅より徒歩5分

・西武池袋線 飯能駅より徒歩15分

3. 宿泊先

マロウドイン飯能

〒357-0021 埼玉県飯能市双柳 105-8 TEL:042-974-4000

4. 参加対象

学生生活支援業務にかかわる教職員

(3日間の全プログラムに参加いただける方を対象とします。)

5. 参加定員

80名(先着順)

6. 参加費

【宿泊有り】一人につき 33,000円(会員・非会員とも共通)

【宿泊無し】一人につき 19,000円(会員・非会員とも共通)

※参加費には、ホテル宿泊代(2泊朝食付き/宿泊者のみ)のほか、1日目懇親会、2日目昼食の代金が含まれています。

※原則として宿泊を伴った参加をお願いしておりますが、業務上ホテル宿泊が難しい場合は事務局(10.問い合わせ 夏期合宿担当幹事メール)までご相談ください。

7. 開催概要

タイムテーブルは別紙1をご参照ください。主要な企画は次の通りです。

1) グループ研究会①②③

以下4つのグループに分かれて計3回の研究会を行います(詳細は別紙2を参照)。

- | |
|------------------|
| A グループ: 課外教育活動支援 |
| B グループ: 心と身体の健康 |
| C グループ: 奨学金等福利厚生 |
| D グループ: 総合問題 |

※ 当研究会非会員の方は別紙2をご参照の上、参加グループを選択してください。

※ レジюме・資料等の事前にご準備いただく事項については、グループ担当幹事より後日ご連絡いたします。

2) テーマ企画①

講演 「2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けての東洋大学の取組について」

北島 信哉 氏(東洋大学学生部学生支援課職員)

学内の 2020 東京オリンピック・パラリンピック連携事業推進委員会委員として、2020 年大会に向けた事業を担当。

3) テーマ企画②

講演 「早稲田スポーツとオリンピック・パラリンピック」

村岡 功 教授(早稲田大学理事・スポーツ科学学術院教授)

理事としての担当業務:スポーツ振興、オリンピック・パラリンピック事業推進
スポーツ科学学術院教授。1985 年教育学部助教授、87 年人間科学部助教授、91 年教授。スポーツ科学学術院長、スポーツ科学部長、スポーツ科学研究科長、競技スポーツセンター所長など歴任。2006 年～2010 年理事。

4) テーマ企画③

講演 「大学スポーツを取り巻く環境変化と期待」に関する講演

関根 亘 氏(株式会社ドーム 営業本部 副本部長(スポーツマーケティング担当)
兼 スポーツマネジメントプラットフォーム部 部長)

※株式会社ドーム:アメリカのスポーツ用品メーカー「UNDER ARMOUR」の
日本総合代理店

8.参加申込 以下記載のインターネット上の申込フォームより送信をお願いいたします。
(申込フォーム) 学生生活支援研究会ホームページ(<http://slsw.jp/>)に
アクセスし、「夏期合宿研究会」を選択

(入力項目) 参加者氏名、勤務先大学、所属部署、役職、性別、勤務先住所
勤務先電話番号、メールアドレス、喫煙の有無、年齢、宿泊有無
当研究会会員登録の有無、参加希望グループ研究会 等

(申込期限) 7月21日(金)18:00

※一大学より複数名ご参加の場合も、お一人ずつ送信をお願いいたします。
※送信完了後、10 日以内に受付完了メールを送信いたします。

9.参加費納入 一人につき 6.参加費 に記載されている参加費を7月28日(金)までに下記
口座へお振込みください。

(振込先)

銀行名	三菱東京UFJ 銀行(銀行番号:0005)
支店名	市ヶ谷支店(店番号:014)
口座番号	普通預金 1284691
口座名	社団法人 日本私立大学連盟 学生生活支援研究会 シャ)ニホンシリツダイガクレンメイガクセイセイカツシエンケンキュウカイ

※納入された参加費は原則として返金いたしません。
※振込手数料は貴学でご負担ください。

10.問い合わせ ご不明な点は下記までお問い合わせください。
(学生生活支援研究会 夏期合宿担当幹事メールアドレス)
slswsummercamp2017@gmail.com

以 上

2017年度 学生生活支援研究会 夏期合宿研究会タイムテーブル（予定）

8/29(火) 会場:東洋大学(白山キャンパス)

時間	内容
12:30 ~ 13:00	受付 (6号館1階 6101教室)
13:00 ~ 13:15	開会式、事務連絡
13:15 ~ 14:45	テーマ企画①(講演会) 東洋大学学生部学生支援課 北島 信哉 氏
15:00 ~ 16:30	グループ研究会① A~Dグループに分かれて開催
17:00 ~ 19:00	情報交換会(懇親会) 東洋大学内で開催
19:15 ~ 20:30	バスにてホテルへ移動(チェックイン)後、解散

8/30(水) 会場:早稲田大学(所沢キャンパス)

時間	内容
9:00 ~ 9:45	【宿泊者】ホテルロビーに集合 バスにて早稲田大学(所沢キャンパス)に移動 【直接参加者】 9:50に 100号館210教室 に集合
10:00 ~ 11:30	テーマ企画②(講演会) 早稲田大学 村岡 功 教授
11:30 ~ 12:30	キャンパスツアー
12:30 ~ 13:30	昼食
13:30 ~ 15:00	テーマ企画③(講演会) 株ドーム 関根 亘 氏
15:10 ~ 17:10	グループ研究会② A~Dグループに分かれて開催
17:25 ~ 17:55	バスにて東飯能駅に移動
18:00 ~ 20:00	A~Dグループごとに懇親会開催後、解散

8/31(木) 会場:マロウドイン飯能

時間	内容
9:30 ~ 11:30	グループ研究会③ A~Dグループに分かれて開催
11:30 ~ 12:00	閉会式、事務連絡

グループ研究会①②③

下記4つのグループに分かれて計3回のグループ研究会を行います。会員登録をされていない参加者の皆様は、各グループの紹介文をご参照いただき、所属するグループを選択してください。なお、会員の皆様は今年度所属されているグループでの参加となります。

グループ名	テーマ紹介
Aグループ 課外教育活動支援	<p>課外活動支援の現状と諸課題について</p> <p>当研究会では、多様化する課外活動支援の実態を各回のテーマに基づいて共有し、現状抱えている支援課題を明らかにしていきます。とりわけ、課外活動団体の管理運営や施設運用、飲酒・喫煙・熱中症・キャンパスルール・マナーなど学生の安心安全に関する問題への対処や啓発、学園祭や諸行事、地域社会連携の取り組み等をテーマにします。課外活動支援は非常に範囲が広く、この場のみで議論を尽くせるものではありませんが、参加者間のコミュニケーション、ネットワーク形成を重視しその後の業務交流の橋渡しをおこないます。</p>
Bグループ 心と身体の健康	<p>今日、求められる学生支援、学生相談とは</p> <p>参加大学の事例発表や参加者間の意見交換を通して「今日、求められる学生支援、学生相談」について考えていきます。昨今、国籍を問わず様々なこころの問題を抱えた学生が増えている状況だと思われます。そのような「学生の心と身体の健康」について意見交換を行うと共に、参加大学からの事例発表を通して、多様化する学生への支援について情報交換を行います。人数の少ないグループですので、コミュニケーションを大事にしながら内容の濃い活発な議論を行いたいと思います。</p>
Cグループ 奨学金等福利厚生	<p>大学における奨学金制度の現状と問題点について</p> <p>今年度Cグループでは、日本学生支援機構の奨学金および大学独自の給付・貸与奨学金に関する現状や問題点について参加者全員で情報・意見交換を行い、奨学金業務における共通認識をはかるとともに問題解決策について議論します。さらに、奨学金に限らない福利厚生についても取り上げます。また、研究会をとおして、日々の業務に活かせる人的ネットワークを築くことを重視し、交流・親睦を深めていきます。</p>
Dグループ 総合問題	<p>学生生活支援における諸課題への対応</p> <p>今年度Dグループでは、学生生活支援における諸課題について各大学からの事例報告を通じて、情報の共有化と問題解決の糸口を探るための意見交換を行っています。</p> <p>内容としては、私たちが業務遂行上直面している課題、学生を取り巻く環境の中で起こる課題すべてが対象となります。夏期合宿においても、事例発表や意見交換を中心に、現代の学生生活支援業務を行う上で生じる諸課題について、理解を深めていきたいと考えています。</p>